

なんぶじどう 南部児童センターだより 10月号



〒390-0833 松本市双葉4-16 総合社会福祉センター2階 Tel 24-1562
Fax 50-6386

木々の葉の色が変わり始め、秋の訪れが目に見えてわかるようになってきました。

2学期が始まって、まだ間もないですが、子どもたちは少しずつ普段の生活リズムを取り戻しつつあるようです。これから、秋が深まり充実の季節になります。読書の秋、スポーツの秋、楽しみがいっぱいありますね。実りの多い秋になりますように願っています。

10月の予定

- おはなしの会 21日(月) 15:50~
地域の方が絵本や紙芝居の読み聞かせをさせていただきます。
- ハロウィン工作 22日(火)~
ハロウィンに向けての工作です。みんなで素敵な作品を作りましょう。
- 将棋教室 毎週水曜日 15:00~
講師の田中先生による将棋教室です。
- うんどう遊び 毎週火曜日
吉村先生・柳澤先生のうんどう遊びです。みんなで楽しみながら体を動かしましょう。都合により他の曜日に変更する場合がありますのでご了承ください。

10月5日(土)の「ふれあいまつり」に南部児童センター有志の児童が出演します。6年生はキーボードのアンサンブル演奏、5年生以下は2部合唱と希望の家の利用者さんと一緒に歌と手話を発表します。夏休み前から熱心に練習に励んできました。地域の皆様、保護者の皆様、応援をよろしく願います。



児童館・児童センターは「子どもの権利に関する条例」「子どもの居場所づくり」を推進しています。児童相談をいつでも受け付けています。お気軽にお越しください。

<8月・9月の活動の様子>



夏休み中のイベント「ぬりえコンテスト」の表彰式を行いました。製作者の名前を伏せて展示し、児童が投票しました。それぞれ個性あふれる作品で、素晴らしかったです。優勝には同点で4年生男子と3年生女子児童の作品が選ばれました。



「大切な人へのプレゼント」として「デコ・ファイル」を作りました。喜んでいただける顔を思い浮かべながら、感謝の気持ちをいっぱい込めて、素敵な作品を仕上げました。大切な人に思いが届くといいですね。